

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	厚木市役所 ジュニアエコリーダー養成講座		
題名・副題	手作り顕微鏡でミクロの世界を見てみよう		
月日・時間	2018年11月17日(土) 13:30~15:00		
開催場所	厚木市役所 別館 16階会議室		
部会・講師名	廃棄物部会・自然環境部会 石井 榮	参加者数	14名
		講師数	5名
写真			
	光の性質とレンズの働きを学ぶ	ガラス玉のレンズを取り付ける	
			
	観察試料「つゆ草」の葉裏の薄い表皮を剥く	「つゆ草」オシベのミクロ世界を観察できた	
成果解説	<p>厚木市役所の環境政策課が主宰するジュニアエコリーダー養成講座に、当会から「手作り顕微鏡でミクロの世界を見てみよう」授業を実施しました。この講座は、厚木市が環境問題にリーダー役として意欲的に取り組む少年少女を育成する取り組みとして企画されたもので、今回は14名の児童が参加し、自ら顕微鏡を作って植物の細胞、花粉や気孔を観察し、植物生態の観察体験をしました。</p> <p>授業は始めに、光の性質（直進、反射、屈折）やレンズの動きを、水滴やガラス玉、さらに水を満たしたペットボトルやルーペ、プリズムなどの実験で理解した。その後、厚紙に穿った小孔に小さなガラス球を嵌め込んでレンズホルダーを作って、染色タマネギを観察して拡大観察を確認しました。エコリーダー候補の皆さんは自分で組み立てた顕微鏡で、細胞や細胞壁、さらに遺伝情報内蔵の細胞核をハッキリ認識できました。今回は、ムラサキツユクサのオシベの毛の細胞を観察し、紫色の数珠玉やレンコンが連なるように見えるミクロの別世界に感動している様子でした。顕微鏡観察の後には、植物生態系の細胞や気孔の役割などを解説しました。また、県青少年センター提供の細胞ポスターを配布しました。将来、地球環境の保全を担う子どもたちと授業を共有できたことは有意義であり、ジュニアエコリーダーの皆さんの活躍を期待しております。</p>		